

## 第72回高体連函館支部秋季柔道大会

### 兼 第47回全国高等学校柔道選手権大会函館支部予選大会 開催要項

- 1 主催 北海道高等学校体育連盟函館支部
- 2 後援 函館柔道連盟
- 3 主管 北海道高等学校体育連盟函館支部柔道専門部
- 4 当番校 高体連函館支部柔道専門部
- 5 期日 令和6年11月16日(土)

#### 【11月16日(土)】

9:30	開場・受付
9:30~9:50	男女体重計量
10:00	専門委員会
10:20	監督主将会議
10:45	開会式
11:00	男子団体試合(女子団体試合は男子団体「決勝戦」前に行う)
12:00	男子個人試合(女子個人試合は男子「決勝戦」前に行う)
15:00	閉会式・表彰式・会場撤収

- 6 会場 函館ラ・サール高等学校 柔道場(函館市日吉町1-12-1 TEL0138-52-0365)

- 7 審判規定 (1) 試合は国際柔道試合審判規定による。  
(2) 高体連柔道専門部申し合わせ事項
  - ① 団体試合(5人戦・3人戦ともに)
    - ア、試合時間は3分とする。
    - イ、「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「僅差」(「僅差」は「指導差2」)以上とし、代表戦で両試合者にポイント差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)を行い、勝敗を決定する。延長戦では「技有」以上または指導差が出た時点で勝敗を決する。
    - ウ、代表戦は任意に選手を選出して行う。
  - ② 個人試合
    - ア、試合時間は3分とする。
    - イ、判定基準は、「技有」または「僅差」(「僅差」は「指導差2」)以上とし、両試合者にポイント差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)を行い、勝敗を決定する。延長戦では「技有」以上または指導差が出た時点で勝敗を決する。

- 8 参加規則
- (1) 北海道高等学校体育連盟函館支部に加入していること。
  - (2) 令和6年度全日本柔道連盟に登録を完了している団体（選手）であること。
  - (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入している者、または加入意思のある者。
  - (4) 平成18年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
  - (5) 令和6年2月1日以降の転学者は参加させない。ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は、高体連支部長の許可があればこの限りではない。
  - (6) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混合は認めない。
  - (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ること。
  - (8) 柔道ルネサンスの観点より専門部が茶髪・染色と判断した選手の出場を認めない。**
  - (9) 参加規則の特例
    - ①上記(1)に定める生徒以外で開催要項により大会資格を満たすと判断され、北海道高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
    - ②学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
  - (10) 男子団体戦は5人戦、3人戦のどちらにも出場することができる。ただし5人戦は3名以上、3人戦は2名以上とする（全道大会のエントリーはどちらかのみ）。
- 9 編 成
- (1) 男子5人戦点取り団体試合 監督1名・選手6名・主務1名 計8名
  - (2) 男子3人戦点取り団体試合 監督1名・選手3名・補欠1名・主務1名 計6名
  - (3) 女子団体試合 監督1名・選手3名・補欠2名・主務1名 計7名  
先鋒52kg級・中堅63kg級・大将無差別級とする。ただし、体重の軽い者は重い階級に出場できる。補欠は該当する体重区分に出場できる。
  - (4) 外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。
- 10 試合方法
- (1) 男子団体試合5人戦
    - ①試合方法については参加チーム数により、専門部で決定する。
    - ②各チーム間の試合は点取り戦とする。
    - ③試合は各チーム3名以上で行い、試合毎のオーダーの変更を認める。
    - ④第1試合のオーダーは監督主将会議後すぐに提出し、以後は試合開始前までに本部進行まで提出すること（人数不足での参加の場合、後ろ詰めとする）。
    - ⑤チームの勝敗は下記の事項により決定する。
      - ア、試合毎に勝点を1とし、チーム間の勝敗の決定は勝ち残った方とする。
      - イ、リーグ戦、トーナメント戦において同点同内容の場合は代表決定戦を1回行い、必ず勝敗を決定する。
  - (2) 男子団体戦3人戦
    - ①試合方法については参加チーム数により、専門部で決定する。
    - ②各チーム間の試合は点取り戦とする。
    - ③試合は各チーム2名以上で行い、試合毎のオーダーの変更は認めない。
    - ④第1試合のオーダーは監督主将会議後すぐに提出し、選手変更は試合開始前までに本部進行まで提出すること（2名での参加の場合、後ろ詰めとする）。

(3) 女子団体試合

- ①試合方法については参加チーム数により、専門部で決定する。
- ②各チーム間の試合は点取り戦とする。
- ③試合は各チーム2名以上で行い、試合毎のオーダーの変更は認めない。

(3) 個人試合

- ①体重別の試合とするが、参加人数により階級を混合にする場合もある。  
(※男女とも参加人数により函館支部柔道専門部で決定する)
- ②男子の体重区分は次の5階級とする。  
60kg級・66kg級・73kg級・81kg級・無差別級
- ③女子の体重区分は次の5階級とする。  
48kg級・52kg級・57kg級・63kg級・無差別級

1.1 支部代表      男子 団体5人戦上位2校・団体3人戦上位3校・個人体重別5階級上位4名（ただし無差別級は12名とする。）  
女子 団体・個人体重別5階級

1.2 組合わせ      令和6年11月8日（金） 15:30～      函館ラ・サール高等学校会議室にて  
柔道専門部により決定する。

1.3 申込方法

(1) 申込期日 **令和6年11月6日（水）必着** で、メールにて送る。また学校長印を押印したものを郵送すること（メ切以降の申し込みは原則として受け付けません）。

(2) 申込先 〒041-0852  
函館大谷高等学校（函館市鍛冶1-2-3）  
高体連秋季柔道大会事務局 清水 猛 宛  
メール送付先 [shimizu@hakodate-otani-h.ed.jp](mailto:shimizu@hakodate-otani-h.ed.jp)

1.4 参加料      団体試合      1チーム      5,000円  
個人試合      1名      1,000円

- ◇団体試合に出場する選手であっても、個人試合に出場する場合には、団体参加料の5000円とは別に1名につき1000円の参加料が必要である。
- ◇11月16日（土）受付時に当番校に納入すること。
- ◇男子5人戦・3人戦・女子ともに団体戦参加料は同じ。

1.5 表彰      団体試合は3位まで、個人試合は各階級3位（無差別は9位）までを表彰する。

## 1.6 注意事項

### (1) 選手の変更について

- ①申し込み後に変更が生じた場合は、所定の用紙に当該学校長の出場承諾印を添えて、11月16日（土）の監督主将会議までに大会本部に届け出ること。
  - ②参加申し込み後の団体試合の選手変更は、1名を限度とする（補欠選手が優先する）。ただし、伝染病・天災等による場合はこれを適用しない。
- (2) 競技中のケガ・疾病などの応急処置は主催者・当番校が行うが、その後の責任は負わない。
  - (3) 選手は、必ず当該校引率責任者に引率され、引率責任者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
  - (4) 引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。
  - (5) 脳しんとう対応として、選手及びその指導者は下記事項を遵守すること。
    - ①大会1ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
    - ②大会中脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
    - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
  - (6) 皮膚真菌症（トングランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
  - (6) 選手・監督・役員は大会前1週間前から検温をし、記録を付けること（回収はいたしません）。
  - (7) 会場内では手指消毒・手洗い・うがいに努める。
  - (8) 以下の事項に該当する場合、自主的に参加を見合わせる。
    - ①体調が良くない（発熱・せき・のど痛などの症状がある）場合。

## 1.7 諸連絡

- (1) 紅白帯は各校で用意してください。
- (2) 持ち物・貴重品は各校で管理してください。
- (3) 宿泊については当番校では取り扱いません。各校で手配してください。
- (4) 男子は男子更衣室または会場内、女子は女子更衣室で着替えをしてください。
- (5) 会場内での飲食はできません（水分補給程度は可）。
- (6) 試合当日に会場撤去・清拭を行います。各校はお手伝いをお願いします。
- (7) 大会の日程上、見学旅行直後ということもあり、多少の体重の増減は認める。

## 1.8 その他

- (1) 新型コロナ等感染拡大状況により大会が中止になる場合もある。中止の場合、参加料は不要。
- (2) 大会は有観客で行う。